

保護者・地域の皆様へ

千葉市立生浜小学校

校長 山口 喜弘

「大地震・大津波対応マニュアル」配布のお知らせ

厳寒の候、保護者の皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動の推進にあたり、御支援・御協力をいただいておりますことに対し厚く感謝申し上げます。

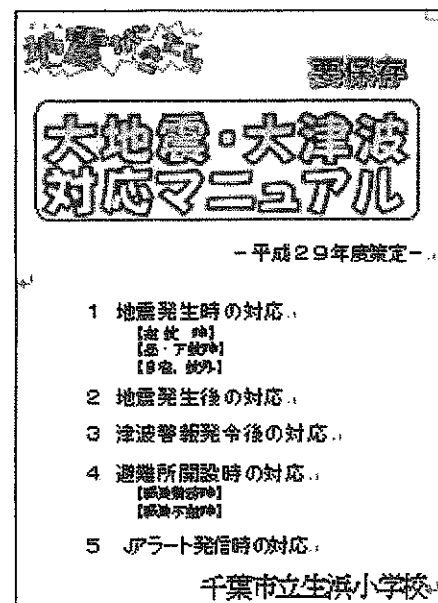
この度、「大地震・大津波対応マニュアル」を配布することになりました。地震や津波発生時の対応につきまして、学校、保護者、地域が協力して児童の安全と安心をより確かなものにしてまいりたいと考えております。内容をご確認の上、ご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。

記

内容につきましては、5つの場面での対応に分かれ、それぞれについて、予想される状況ごとの「主な対応」、「教職員の動き」、「子ども・保護者・地域の動き」という構成となっております。なお、本マニュアルにつきましては、千葉市教育委員会「学校総合防災マニュアル」《三訂版》をもとに作成しております。今後、実態にあわせて改訂されることがあります旨をご了承ください。また、本マニュアルの避難行動等については、あくまで目安となるもので、これに制限されるものではありませんので、ご了承ください。

大地震・大津波対応マニュアルの構成

1. 地震発生時の対応
 - ・ 在校時 ・ 登下校時 ・ 自宅、校外
2. 地震発生後の対応
3. 津波警報発令後の対応
4. 避難所開設時の対応
 - ・ 職員勤務時 ・ 職員不在時
5. Jアラート発信時の対応



※本マニュアルは生浜小学校ホームページからダウンロードすることができます。

大地震・大津波 対応マニュアル

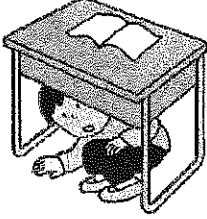
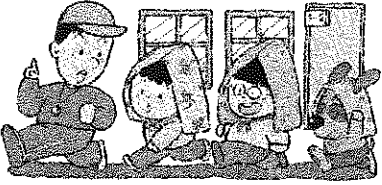

—平成29年度策定—

- 1 地震発生時の対応
 - 【在校時】
 - 【登・下校時】
 - 【自宅、校外】
- 2 地震発生後の対応
- 3 津波警報発令後の対応
- 4 避難所開設時の対応
 - 【職員勤務時】
 - 【職員不在時】
- 5 Jアラート発信時の対応

1 地震発生時の対応

【在校時】

千葉市立生浜小学校

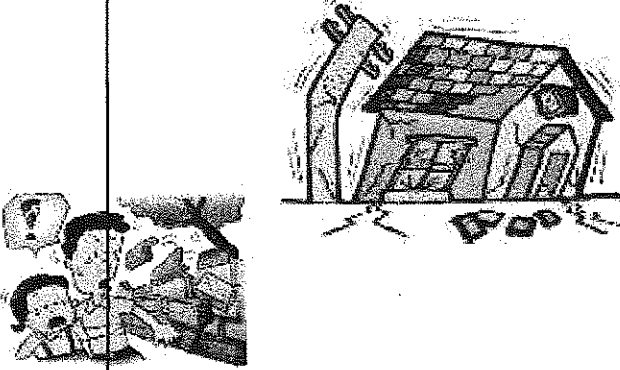
主な対応	教職員	子ども◎・保護者☆・地域△
◇安全確保	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもへ指示 ドロップ「まずひくく」 カバー「あたまをまもり」 ホールドオン「うごかない」  <ul style="list-style-type: none"> ○自身の安全確保 ヘルメットの着用 電気や火を消す 	<p><教室内></p> <ul style="list-style-type: none"> ◎机の下にもぐる (防災頭巾を被る) (目・顔を覆う) <p><室内></p> <ul style="list-style-type: none"> ◎壁・窓から離れる 転倒しやすい物や落下物に注意 <p><校庭・屋外></p> <ul style="list-style-type: none"> ◎建物や塀から離れる 転倒しやすい物や落下物に注意 ◎近くの教師のところへ集まる。 ◎教師の指示をよく聞く
◇避難・誘導	<ul style="list-style-type: none"> ○緊急放送の確認 安全確保行動の指示 火事の有無 避難経路 ○負傷者の確認と救護 ○避難場所への誘導 人数確認 	<p>避難場所の確認：グラウンド 体育館等</p> <p>「おかしも」の実行 上履きのまま避難 ガラスや転倒物、火災等に注意 助け合い静かに避難場所へ避難</p>
◇情報収集	<ul style="list-style-type: none"> ○被害状況の確認 学校の被害状況確認 地域や通学路の状況把握 (出火・倒壊・道路損壊・液状化等 市教委・こども保育課に報告 ○地震の規模・全体の現状把握 テレビ・市内放送等で情報収集 	 <p>☆△テレビ・市内放送等で情報収集 むやみに学校に電話をしない</p> 
◇情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ○児童の安否や集団下校・引き渡し等の情報を連絡メールで発信 学校や地域の被害状況 	<p>☆△学校からの連絡メール</p>

※緊急地震速報発令時は、安全確保のための行動と情報収集を適宜行う。



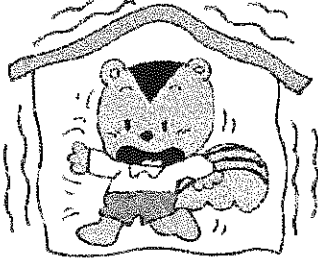
【登校・下校時】

千葉市立生浜小学校

主な対応	教職員	子ども◎・保護者☆・地域△
<p>◇安全確保</p> <p>◇避難・誘導</p>	<p>○校地内にいる子どもの安全確保 校内：状況確認と安全行動指示 校庭：状況確認と安全行動指示</p> <p>○校外の子どもの状況を確認</p> <p>○地震の規模・全体の現状把握 テレビ・市内放送等で情報収集</p> 	<p>◎建物や壁・塀から離れる 転倒しやすい物や落下物に注意 走行中の自動車等に注意 ◎近くの大人の指示をよく聞く</p> <p>◎自分の居場所から判断し、 自宅または学校へ避難する 自宅に保護者がいない時は学校へ ◎危険なところに近づかない</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>古い建物、ブロック塀、自動販売機 浜野川、生実川 道路のひび割れ、狭い道、 倒れたり倒れかけているもの 垂れ下がった電線等</p> </div> <p>☆家庭での約束を決めておく (通学経路・避難場所等)</p>

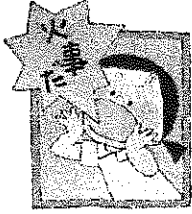
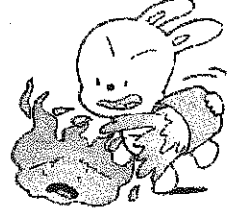

【自宅、校外】

千葉市立生浜小学校

主な対応	教職員	子ども◎・保護者☆・地域△
<p>◇安全確保</p>	<p>○校庭にいる児童の確認と安全確保</p> <p>○地震の規模・全体の現状把握 テレビ・市内放送等で情報収集</p>	<p>◎あわてて外に出ない ◎壁・窓から離れる 転倒しやすい物や落下物に注意</p>  <p>◎危険なところ（上記）に近づかない</p> <p>◎家族との約束の場所や近所の知人宅 ・学校へ避難</p> <p>☆家庭での約束を決めておく (避難場所・経路等)</p>



2 地震発生後の対応

千葉市立生浜小学校

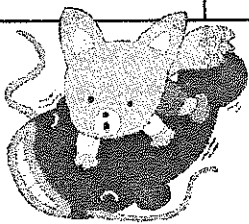
主な対応	教職員	子ども◎・保護者☆・地域△
◇施設設備等の点検	○校舎内外の危険箇所を把握し、必要に応じて立ち入り禁止区域等を表示する	◎表示のあるところばかりでなく、危ないと思うところには近づかない
◇災害対策本部の設置	○出火を確認したら初期消火に努める	◎危険箇所や、出火を発見したら先生や大人に知らせる
◇情報収集	○自主防災組織の役割分担に従い、行動の開始	 
◇情報収集	○地震規模及び被害状況等の確認 津波情報の確認集団下校・引き渡しの可否判断のため	
◇情報収集	○避難所開設の可否判断のため	
◇集団下校	震度4以下：校長判断により下校	◎教師の指示に従い集団下校。
	○4方面に別れて引率	◎帰宅後は、家族との約束に従い行動。
	<ul style="list-style-type: none"> ・赤コース（どうみき橋方面） ・黄コース（ローゼン方面） ・青コース（子どもルーム） ・緑コース（生実池方面） 	
	○各方面毎、通学路の安全確認	☆保護者不在時の約束を決めておく
	○引率最終地付近で一時待機	
	○保護者が在宅しない児童は、再び学校へ連れ帰る	◎不安な児童は、引率職員と共に学校へ避難も可
◇引き渡し	震度5以上：津波の危険なし	◎先生の指示で安全な場所に待機
	○引き渡し場所、隊形へ移動	
	○引き渡し場所の校門等への明示	◎引き取り人と一緒に下校
	○安全カード（リスト）を基に児童を引き渡す。カードのない場合は、児童と共に確実に引き取り人で（要記録）	☆安全カードを持って、児童を引き取りに行くあるかを確認し引き渡す
	○引き取り人がない場合は、学校で保護する	
◇情報発信	○児童の安否や集団下校・引き渡し等の情報を連絡メールで発信（学校や地域の被害状況）	☆△地震の規模や震源地などを確認
	○避難場所変更の有無や翌日以降の対応	☆△学校からの情報を取得・対応
	○校門・昇降口等へ必要情報の掲示	

3 津波警報発令後の対応

千葉市立生浜小学校

主な対応	教職員	子ども◎・保護者☆・地域△
◇情報収集	<ul style="list-style-type: none"> ○学校で待機、津波情報を取得 注意報、警報、大津波警報かを確認 ○避難の準備を整え待機 避難誘導器具の準備 	◎教師の指示で安全な場所で待機
◇避難誘導 <注意報> 津波高さ 1 <警報> 「高い」 津波高さ 3m <大津波警報> 「巨大」 津波高さ 5m 津波高さ 10m の 3 種類	<ul style="list-style-type: none"> ○校地内の安全な場所で待機 原則グラウンド（体育館） ○津波の規模(高さと到達時刻、速度) によって判断 校舎 3F 以上への避難も検討・実施 する <div data-bbox="395 929 901 1115" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>千葉市ハザードマップでは、10m を超える津波の場合、西小学校のある塩田町は避難区域です。その地域の川沿いは 1～2m 浸水被害が予想されています</p> </div> <div data-bbox="464 1137 810 1413" style="text-align: center;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> ○校舎の安全を確認後、3F に避難 警報…「ただちに高台に避難」 ○生浜東小学校高台避難 警報…「ただちに高台に避難」 <div data-bbox="379 1727 890 2042" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>サイレン・防災無線は 3～10m を超える津波の場合 ↓ 警報音：サイレン 3 秒吹鳴 2 秒休止 × 3 回 解説：3～10m を超える巨大な津波が予測されますので嚴重に警戒してください</p> </div>	◎教師の誘導で、避難場所に移動 <校外で警報を聞いた時> ◎校外の子どもは、市内放送を聞き 自己判断・周囲の大人の指示を聞く ・高いところへ逃げる 鉄筋の建物の 3F 以上 東の方角の高いところ ・学校へ避難 △周囲の子どもに避難を指示 ☆△発令が注意報か警報かを確認 小学校の避難に合流する ☆学校にいない時の避難場所等を打ち 合わせておく ◎教師の指示で、速やかに避難 ☆△まずは、東小高台までの避難に 専念する。避難行動中は、誘導教職員 に協力する <div data-bbox="954 1675 1497 2042" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> <p>「津波 へんげい」</p>  <p>子どもたちは 避難します ご協力願います</p> </div>

主な対応	教職員	子ども◎・保護者☆・地域△
<p>〈避難勧告〉</p> <p>◇避難場所にて</p>	<p>○避難引率時は、安全確保に努める (事前に保護者・セーフティーウォッチャーにも協力を要請)</p> <p>☆△学校に来校した保護者や、同一方面に避難する大人は、 学校の子どもたちの避難に協力する</p> <p>○避難勧告に従い避難する</p> <p>東小高台を目指す。</p> <p>○教職員・児童の安全を確認</p>	<p>◎「おかしも」の約束を守り、協力し避難する</p> <p>東小高台を目指す。</p> <p>☆△引き渡し開始と場所の確認</p>
	<p>○避難場所の安全を確認</p> <p>○避難場所の確保</p> <p>○引き取り人が来るまで、児童を保護する</p> <p>○情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難場所の変更や児童の安否情報を連絡メールで発信 ・生浜東小の校門や体育館入り口に生浜小の避難所開設を掲げる <p>○引き渡し開始</p>	<p>☆△学校からの情報を取得・対応を連絡メールで確認</p> <p>☆引き渡しカードを持って、児童を引き取りに行く</p>



日頃からの



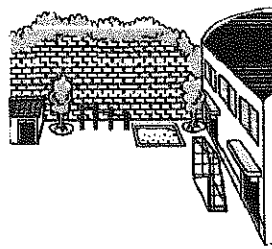
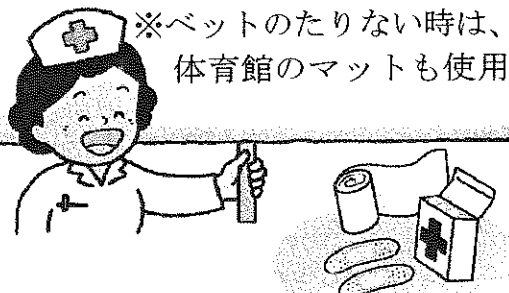

安全な避難のため

日頃からの訓練やいざという時の持ち出し物を明らかにしておくことが大切。

また、家族の間でも、はぐれた時の集合場所などを話し合っておくことが大切です。パッと話を聞くことなどの習慣もいざという時は大切です。

4 避難所開設時の対応

千葉市立生浜小学校

主な対応	教 職 員	子ども◎・保護者☆・地域△
<p>◇児童の避難場所確保</p> <p>◇情報発信</p> <p>◇施設開放</p>	<p>○児童の安全を確保し、居場所を作る</p> <p>○引き渡し場所の新規設置と引き取り人への連絡→メール等</p> <p>○体育館の開放</p> <p>○開放する施設を明示する。(順位)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>1 体育館 2 図書室、PTA会議室 3 なかよし、ねころんぼ室</p> <p>以下、現状に併せて判断 ※校長室、職員室、事務室、保健室は開放しない (本部機能維持対応のため)</p> </div>	 <p>☆引き渡し場所を確認し、引き取る</p> <p>△施設の開放場所を確認し避難する</p> <p>△開放以外の場所には立ち入らない</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>※負傷者は、保健室を中心に手当てをする</p> <p>※ベットのたりない時は、体育館のマットも使用</p> </div> 
<p>◇名簿作成</p>	<p>○避難者名簿を作成する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>名前・住所・年齢 性別 etc.</p> </div>	<p>△避難者名簿を作成する</p> <p>△名簿は町会・自治会単位で作成する</p> <p>△名簿に必要事項を記入する</p>
<p>◇自治組織立ち上げ</p>	<p>○避難者の自治組織の立ち上げ支援</p> <p>○防災倉庫内の物品の配布市防災倉庫 地域の防災倉庫(非常食保管倉庫)</p> <p>○市安全対策本部、市教委、近隣校との連絡</p> <p>○施設の安全点検、仮復旧</p> <p>○保護者や外部からの問い合わせ対応</p>	<p>△避難者の自治組織の立ち上げ</p> <p>※保存食の管理・更新</p>  <p>△施設の安全点検、仮復旧</p>

5 Jアラート発信時の対応

1 学校での対応

Jアラート（全国瞬時警報システム）において、注意が必要な地域に千葉県が含まれる場合

【学校にいる間】

- ①児童（生徒）の安全を第一に考え、避難行動をとります。
- ②安全が確認できるまで、児童（生徒）は学校で待機します。
- ③状況に応じて集団下校、引き渡しを実施いたします。
その場合は、学校から携帯連絡メールや学級連絡網等でお知らせします。

【登校前の場合】

- ①学校から連絡があるまで、自宅で待機してください。
- ②行政からの指示があればそれに従って、落ち着いて行動してください。
- ③その後の対応については、学校から携帯連絡メールや学級連絡網等でお知らせします。
- ④登校の連絡があった場合には、安全を確認し、無理のないように登校させてください。
- ⑤保護者の判断で登校を見合わせた場合は、遅刻・欠席とはなりません。
遅刻・欠席する場合は学校に連絡してください。

2 Jアラートを活用した緊急情報が発信された場合にとるべき行動 (国民保護ポータルサイトによる)

【屋外にいる場合】

近くのできるだけ頑丈な建物や地下に避難する。

【建物が無い場合】

近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、頭部を守る。

【屋内にいる場合】

できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。

